

# 自分さがし

## かわいかった幼稚園交流



「もうすぐ夢の時間が終わる〜!!」園児と別れて幼稚園を出る時そんな声が聞こえてきました。「夢の時間」・・・まさしくその通り、好天のなか夢のような楽しい時間を過ごすことができました。

終わりの会でも、3組が「幼稚園のみんなから元気をもらいました」と言っていたよ

うに素直で無邪気な園児からたくさんの元気をもらいましたね。

まず、「自然の家」に入ってきたときに「ちっちゃー」「かわいい」と声がもれました。

そして、幼稚園の園歌を歌ってくれたときには懐かしそうに聞いている人もいました。次に幼稚園の先生が歌や踊りも使った遊びを次々に教えてくれました。恥ずかしそうにしている人もいましたが徐々にみんなもノリノリに。そして、お弁当と一緒に食べそれぞれの遊びに発展していきました。

みんなと同様、いやそれ以上の個性の塊。すぐになついてくれる子もいれば、なかなかうちとけられない子もいて各々担当した子とどう向き合うか、格闘していました。

そして、中学校に帰ってきた頃にはもうみんなへとへとでした。

では、楽しかった一日の振り返りの作文を紹介します。

### ●1組

私は幼稚園児と交流して最初は不安や緊張もあったけど学べたことがたくさんありました。

それに園児と今日はたくさん遊んで楽しかったです。今日の一番の思い出はペアの子と「猛獣狩りに行こうよ」という遊びをしたことです。ペアの子との活動を通して感じたことは自分より歳が下の子にやさしくすることや相手を思いやる気持ちをもつことが大切なんだということがわかりました。これからの学校生活では、相手のことを考えたり誰にでも思いやれるようにがんばっていきたいと思います。

交流学習での体験をいかして日々頑張っていきたいと思いました。



### ●1組

ぼくは、この交流学習では、いろんな子と遊べて楽しかったし勉強にもなりました。

ぼくのペアの子はとても元気ですぐどこかに行こうとする子だったけど危険な所に行こうとすることをしっかりやさしく注意してとめられたのでよかったです。ぼくのペアの子は昼から帰ってしまったけど他のいろいろな子と交流することができました。いろいろな子と交流していくと幼稚園の先生のすごさがわかってきました。園児は一人ひとり違う個性があって活発で元気な子もいれば大人しくして静かな子もいる中で一人ひとりの個性を覚えていてその子にあった事などをしていたので、幼稚園の先生のすごさがわかりました。また幼稚園の先生は遊びの順番も最初は仲良くなる遊びをし、ご飯の前はお腹がすぐ遊びなどと考えていたのですごいなあと思いました。園児たちはぼくが思っているよりしっかりしている子が多く自分もしっかりしようと思いました。この交流は勉強になって楽しく自分にとっていい体験をさせてもらったので今後にかしたいです。



### ●2組

ぼくは今日の幼稚園交流でとてもいい経験ができたと思いました。普段幼稚園の子と遊ぶ機会も無いから相手の子と会う前は少し不安な気持ちもありました。相手の子と会ってとても人見知りで声をかけても返事が来なかったり言うことを聞いてくれませんでした。だけど相手の子も不安に感じているかもと思ったので積極的に声をかけたらお弁当の時には心を開いてくれて自分のことをとても楽しそうに話してくれたのでよかったです。

また、この子と同じくらいの自分はどんなだったかを思いだしながら答えやすそうな質問をかけられたから良かったです。ぼくは今回の交流で小さい子の接し方を学びました。その子のペースに合わせる事が大切だと感じました。

### ●2組

私のペアの子は最初しゃべりかけても何も答えてくれないうごく人見知りをする子でした。最初のほうは少し不安そうな顔で遊んでいたけどお茶休憩のときに泣いてしまいました。休憩が終わってまた遊ぶときも泣いてしまって全然遊べませんでした。あとで先生に聞くと初めてのことや慣れないことに緊張して怖くなってしまふ子なんだそうです。お弁当のときはお友達と食べたけど泣いていて私が食べ終わったときにうさぎの絵を描いてあげるとすごい笑顔でしゃべりかけてくれるようになりました。そのあとは緊張もなくなって元気に遊んでいて最後にはありがとうとお礼を言ってくれてかわいかったです。最初は不安だったけど最後はとても楽しい幼稚園交流でした。

